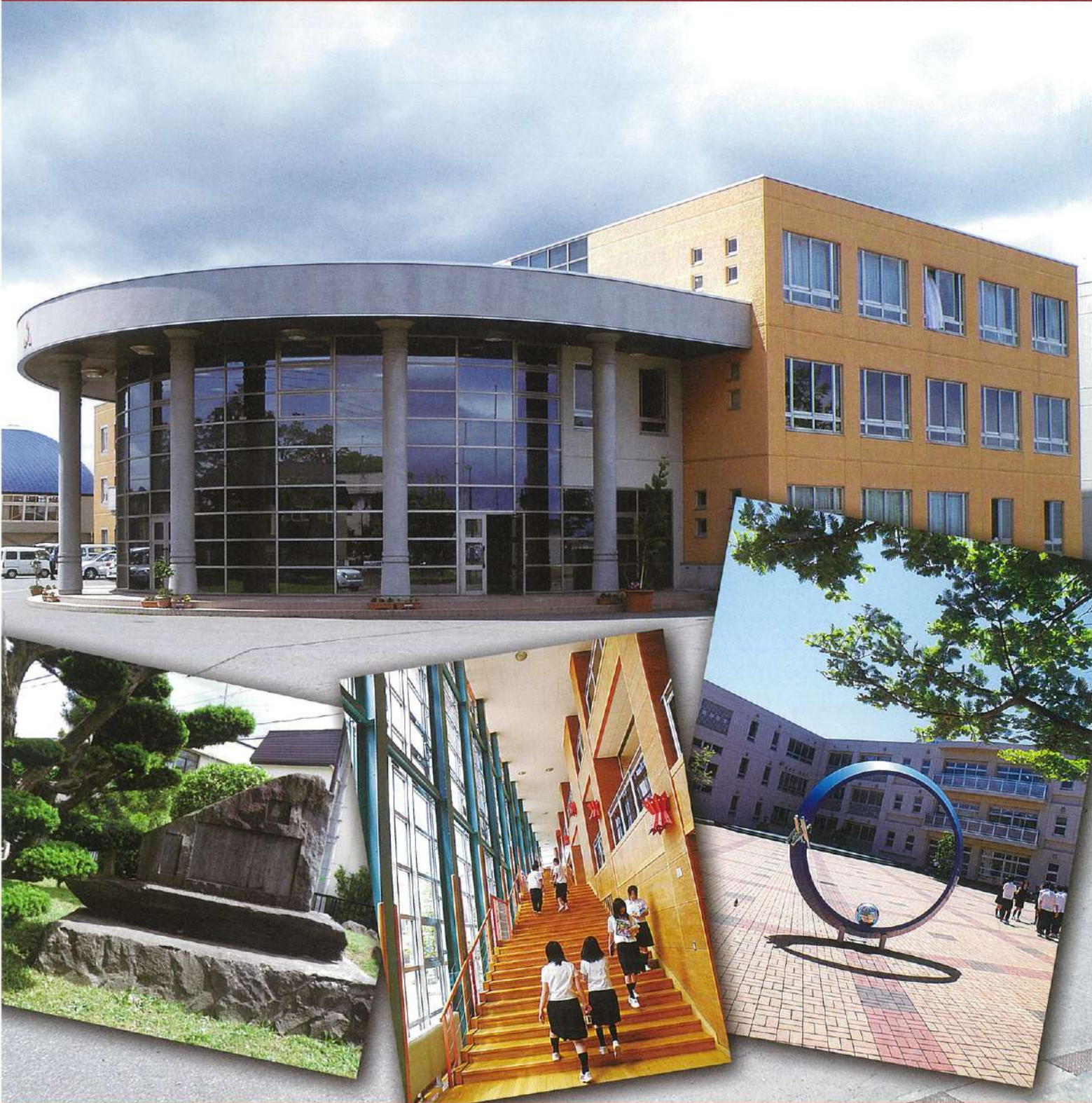


青森県立青森西高等学校

2022



令和4年度 学校案内

今年度の重点目標

(1)能動的に学ぶ力を育てる。

- ①文武両道の精神に則り、学業と部活の両立を図り、自らの将来を創造することができる。
- ②学習の目的を理解し、家庭学習等に計画的に取り組むことができる。

(2)自主的に行動する力を育てる。

- ①何事に対しても失敗を恐れず果敢に挑戦することができる。
- ②社会規範を身につけ、自他を尊重し、協調して物事を進めていくことができる。

教育方針

(1)学校経営の基本姿勢

- ①「文武両道」：学業と部活動の両立を図り、人間的に成長する教育の実践
学業と部活動に生徒同士切磋琢磨し、充実した活動の中で成長し、自らの希望進路を達成する。
- ②「一人一人」：生徒一人一人を大切にする教育の実践
一人一人の生徒を理解し、一人一人の能力を伸ばし、一人一人の自己実現を図る。
- ③「信頼」：確かな学力を身につけ、進路実績の向上を図る教育の実践
保護者・地域のニーズに応え、進路実績の向上と周囲から信頼される学校を目指す。

(2)特色ある教育（ボランティア活動・青西おもてなし隊）

- ①集団を対象とした体験的なボランティア活動を通して、地域への参画意識を持たせる実践
- ②生徒自身の企画・運営する活動を通して、自分のふるさとを全国に向け発信するとともに、自身のスキルアップを図る実践
- ③実践に関してはホームページ等でのタイムリーな公表

具体的方策

(1)学習指導の充実（授業第一主義と家庭学習の充実）

- ①50分授業の徹底を図る。
- ②授業規律を確立し「分かる」授業・「できる」授業を展開し、生徒の変容を評価する。
- ③生徒の努力が生徒の力に結びつく教材（課題等）をとおして、家庭学習の習慣化を図る。
- ④教科・担任・学年が一体となった学習指導態勢と部活動顧問との協力態勢の確立を図る。

(2)生徒指導の充実（全ての基本は生徒指導）

- ①挨拶の励行、遅刻・欠席の防止、服装・容儀指導や清掃活動等を通して基本的生活習慣の確立を図る。
- ②生徒一人一人の理解と、教職員の共通理解に基づく指導態勢の確立を図る。
- ③HR活動や学校行事等への積極的参加を促し、帰属意識を高める。
- ④部活動参加を積極的に推進し、活気ある学校づくりに努める。
- ⑤ボランティア活動や地域活動への参加を推進する。

(3)健康・安全指導の充実（健康で安心安全な生活に向けて）

- ①生徒の心身の健康問題の早期発見・早期対応に努める。
- ②学校不適応の未然防止のため、学年・保健相談部と連携した教育相談に努める。
- ③登下校指導等による自転車通学等、交通マナーの徹底を図る。
- ④避難経路や避難場所を理解させ有事の時の危機管理につなげる。

可能性を広げる多様な体験活動

■ドリカム人づくり推進事業

「青西人づくり・街づくりプロジェクト」は、ボランティア活動や青西おもてなし隊の活動を通して、主体的に企画・運営する活動を行っています。何事にも果敢に挑戦する力を育成するため、体験活動の充実をはかり、人間力、社会力を身に付け自己実現の達成をめざす取り組みです。

①青森セレクトプロジェクト

年間を通してJR新青森駅の改札口を生け花で装飾したり、県外からの方々に対して、『お出迎え』『お見送り』の活動でおもてなしをしています。青森のすばらしさを伝えるために、歩きながら市街地をガイドし、情報発信しています。

②青西観光大使

2年生が修学旅行の自主研修時に観光大使となり、青森をPRします。一般の方々にアンケートを実施し、その結果を分析することで、郷土青森の理解を深めます。

③いきいき健やかプロジェクト

新青森駅周辺の病院や地域の施設において、吹奏楽部や合唱部による演奏会などアートを利用した心を癒す空間を提供しています。

学校施設を利用した西ノ家カフェでは高齢者が講師となり熟練の技を伝授していただき、新たな生きがいづくりの場を提供しています。

除雪で困っている高齢者の方々の周辺の排雪おたすけ隊を行っています。

④高校生おもてなしプロジェクト

地域から求められるボランティア活動（年間50件以上）に積極的に全校生徒が参画しています。体験を通して、一人一人ができることを発見し、社会に貢献できる力を身に付けています。

⑤その道を究めるために

スポーツ選手や文化人等の専門家、研究者を招き、「夢と希望」「生きがい」を考えることで、自分が果たすべき役割を創造し、将来を見通した生き方を考える機会としています。

令和3年度プロジェクトの主な内容

令和4年度高校入試について

求める
生徒像

本校は、校訓「和」のもと、自立の精神を養い主体的に行動し得る実践的な人間、真理を愛し進取の精神に溢れた創造性豊かな人間、互いに人格を磨き友情を深め礼節を重んじる協調性豊かな人間の育成をめざしています。本校入学に強い意志を持ち、基本的生活習慣が身につけており、学習意欲および向上心に富んだ生徒を求めます。

【一般選抜枠】 次のすべての要件に該当する生徒を求めます。

- ①本校への志望動機・理由が明確であり、人物・学業ともに優れている生徒。
- ②将来に夢を持ち、夢の実現にむけて継続した努力ができる生徒。
- ③規範意識を身につけ、ルールを遵守する意識が高い生徒。

【特色化選抜枠】 上記の一般選抜枠の要件に加え、次のいずれかに該当する生徒を求めます。

- ①部活動に優れた能力を有するもので、入学後も継続的にやり遂げる強い意志を持っている生徒。
- ②生徒会等の特別活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある生徒。

入試概要（予定）

- (1) 募集定員 後日発表【令和3年度 240名（6クラス）】
- (2) 選抜方法 ①一般選抜枠 募集人数の90% 学力検査・集団面接
②特色化選抜枠 募集人数の10% 学力検査・集団面接

いろいろな行事で充実した学校生活を



チャレンジガッツ



運動会



台湾慈済大学附属高級中学
との交流会



入学式



文化祭
文智古今



卒業式

ボランティア活動



部活動

陸上競技

バスケットボール

女子バレーボール

硬式野球

ハンドボール

女子ソフトボール

バドミントン

アーチェリー

弓道

ボート

サッカー

剣道

硬式テニス

卓球同好会

合唱

書道

吹奏楽

JRC

美術

写真

華道

茶道

情報処理同好会



アーチェリー



ソフトボール



テニス



バスケットボール 女子



バスケットボール 男子



バドミントン



バレーボール



ハンドボール 女子



ハンドボール 男子



硬式野球



ボート



サッカー



弓道



剣道



陸上



吹奏楽



書道



華道



合唱



多

様な進路にきめ細やかに対応する進路指導

進学・就職状況（過去3ヶ年）

主な進学先

国公立大学

弘前大学、北見工業大学、室蘭工業大学、北海道教育大学函館校、北海道教育大学旭川校、岩手大学、山形大学、秋田県立大学、はこだて未来大学、青森公立大学、青森県立保健大学、釧路公立大学、都留文科大学、高崎経済大学 他

私立大学

青森中央学院大学、青森大学、東北女子大学、弘前学院大学、弘前医療福祉大学、八戸工業大学、札幌保健医療大学、北海道文教大学、函館大学、日本赤十字秋田看護大学、仙台大学、東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、宮城学院女子大学、江戸川大学、敬愛大学、淑徳大学、流通経済大学、千葉商科大学、駿河台大学、拓殖大学、桜美林大学、東京医療学院大学、東京聖栄大学、東京福祉大学、二松学舎大学、日本工業大学、日本体育大学、目白大学、神奈川工科大学、関東学院大学、文教大学、神田外語大学、国士舘大学、実践女子大学、創価大学、東京農業大学 他

短期大学 (公立・私立)

山形県立米沢女子短期大学、大月市立大月短期大学、青森中央短期大学、青森明の星短期大学、東北女子短期大学、柴田学園大短大部、仙台青葉学院短期大学、聖和学園短期大学、埼玉女子短期大学、上智大学短期大学部、国際短期大学、東京家政大学短大部、相模女子大学短大部 他

専門学校

弘前病院附属看護学校、小澤高等看護学院、横浜中央病院附属看護専門学校、中村記念病院附属看護学校、日本大学医学部附属看護専門学校、青森歯科医療専門学校、東北メディカル学院、東京医薬専門学校、東北保健医療専門学校、S.K.K.情報ビジネス専門学校、東北保健医療専門学校、青森県ビューティ&メディカル専門学校、あおもりコンピュータカレッジ 他

主な就職先

公務員

青森市職員、刑務官、海上自衛隊、陸上自衛隊、東京消防庁、青森県職員、青森県教育事務、青森県警察、つがる市職員、東京特別区行政職 他

民間就職

(株)みちのく銀行、青森銀行(株)、丸大堀内(株)、サンデー(株)、(株)工藤パン、日本原燃(株)、(株)丸大サクラ平薬局、(株)ネットヨタみちのく、公益財団法人鷹揚郷青森病院、青森三菱自動車販売(株)、(株)フジモーターズ、(株)ダイハツモーターズ、北洋硝子(株)、(有)サン・ショウ、(株)城ヶ倉観光、(株)ユニバース、(株)マエダ 他

学校所在地

新青森駅……………徒歩15分
津軽新城駅……………徒歩15分
三内霊園入口バス停……………徒歩15分
西高校前バス停……………徒歩5分

住所・連絡先

〒038-0042
青森県青森市大字新城字平岡266番地20
TEL (017) 788-0372(代)
FAX (017) 788-4411
<http://www.aomorinishi-h.asn.ed.jp/>

